

令和6年度第2回 盛岡地域福祉センター 地域密着型通所介護事業活動報告

令和7年1月31日現在

1 利用状況（一日の利用定員 15 名）

月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月
登録者	22	23	24	24	24
延利用者数	209	220	212	203	202

総合事業・介護予防事業（参考）

月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月
登録者	3	3	3	3	3
延利用者数	16	18	17	15	13

2 要介護状態区分

介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
登録者数	7	3	8	2	4

総合事業・介護予防事業（参考）

介護度	要支援 1	要支援 2
登録者数	2	1

3 活動報告

(1) 毎月の行事について(予定を含む)

誕生会、選択行事、リクエスト給食、喫茶ほほえみ、移動販売

月	内容
1 0	紅葉狩り、身体測定、創立 3 0 周年記念「秋の交通安全運動」、個別ドライブ
1 1	施設交流会(手代森保育園年長組)、年賀状作り、 創立 3 0 周年記念永年利用者感謝状贈呈式
1 2	クリスマス忘年会、柚子湯
1	小正月行事(水木団子作り)、利用者懇談会、二十歳を祝う会
2	節分活動、お雛様作り
3	お楽しみ活動

(2) 活動について

ア 前期に引き続き、移動販売を実施。大善ストア、あいさい館、となんカナン、ヤクルト、ローソン门店、ブルーランジェリーグールマン(パン屋)の販売協力を得て、センターの一室で実施した。

イ 買い物ドライブは少人数(2～3人)で Sansa(サンサ)内の好きな場所に行って買ったものを選んで楽しんでいる様子。「また行きたいね」等、利用者様から要望が出るなど高評価を得られた。

ウ 施設交流会では、手代森保育園の年長組の園児さんがセンターに来所し、利用者様と園児の皆さんと一緒にモルックを行い、楽しいひと時を過ごした。

エ クリスマス忘年会は、職員の出し物を久しぶりに行き、とても盛り上がった。利用者様のお出し物は、職員と出し物を練習し本番に向けて頑張り、本番でもはりきって演目を行っていた。

4 苦情受付

(1)利用者家族から苦情の電話。請求書の内容について確認してほしい。確認後に先日お預けした領収書を返してほしいと話したが、返してくれない。

→ 電話を受けた副所長と担当職員との伝達が不十分であった。2人で自宅に伺い謝罪し領収書をお返しした。

(2)男性から苦情の電話。救急車を避けて左側にウインカーを出して停車していたバスや車がいたが、救急車が通り過ぎた後にバスや車より先にセンターの送迎車が後ろから走り去った。

→ 送迎車は、緊急車両をやり過ごし走り出してから、左側バス停車帯にバスが見えたがバス停で停車していると思った。バスから距離を置いてトラックがウインカーを点滅させ停車しており、横を通り過ぎる際に緊急車両を優先するために停車していたのではないかとハッと気づいたが、急停車することができず走行を続けた。

5 事故その他報告すべき事項

ヒヤリはっと及びインシデントについて、報告書を作成し課題や再発防止策を職員間で共有することで、再発防止や重大事故の抑止に取り組んだ。

(1)利用者送迎時、車いすのロックの確認が不十分で出発。走行中に車いすが動いていると、他の利用者から指摘があり、車を停車して利用者に謝罪してロックをして走行再開する。

→ 通常「ロック良し」と発声し事故防止をしているが、この日利用者と会話をしながら操作し確認が十分ではなかった。基本動作と発声確認を再度徹底する。